



2011年7月4日

**HSBC プレミア、日本初の
中国人民元ストラクチャード預金の取扱いを開始
～ 6ヶ月もの、年2.0% ～**

新興国市場に強みを持つ国際的な金融・銀行グループであるHSBCは、日本初の中国元（人民元）ストラクチャード預金^{注1)}の取扱いを開始することを発表いたしました。HSBCプレミアのお客様に提供される「中国元デュアルカレンシー・デポジット（円建て通貨交換特約付ストラクチャード預金）」では、日本円でお預け入れ頂き、満期時に元本が日本円或いは人民元のいずれかの通貨で満期償還されるストラクチャード預金（仕組預金）です。募集期間は2011年7月4日（月）～7月26日（火）です。

急速に進む人民元の国際化をリードするHSBCグループは、「中国元デュアルカレンシー・デポジット」の取扱い開始により、持続的に成長する中国市場への投資機会をさらに充実し、サポートしてまいります。

HSBCプレミアでは、2010年10月より日本のお客様を対象に、人民元の振替および普通預金・定期預金サービスを提供しています。日本の個人投資家の人民元関連商品への投資のニーズは高く、現在、人民元預金は預金残高ベースで米ドルに次ぐ人気の外貨預金となっております^{注2)}。

満期後に受け取る元本は、本預金の条件設定時に決定する人民元/日本円（CNY/JPY）レート（以下「設定為替レート」）と満期日の2営業日前の午後3時時点での実勢為替レートによる判定結果に基づき、決定します。設定為替レートよりも実勢為替レートが円安（人民元高）の場合は、日本円で満期償還されます。実勢為替レートが設定為替レートと同値、またはこれよりも円高（人民元安）である場合には、設定為替レートで本預金の元本は人民元に交換され、満期を迎えます。また、預金利息は、満期償還の元本通貨に関係なく日本円で支払われます。

[次頁へ続く](#)

HSBC プレミア、日本初の中国元ストラクチャード預金の取扱いを開始/2

人民元で元本の受取通貨が換わる際、預入れ時に決定した設定為替レートで円が人民元に転換され、為替手数料はかかりません。満期時の実勢為替レートで日本円に再転換した場合に、元本割れするリスクがある一方、日本円或いは人民元定期預金と比較して魅力的な金利が享受頂ける仕組み預金です。

7月4日から募集を開始する預金は、6ヶ月もので、金利は年2.0%（20%の税引後、年1.6%）です。なお、本預金の今後の募集については順次、発表していく予定です。

注記:

1:2011年6月30日現在、募集形式の仕組預金として日本初。当社調べ

2:2011年6月30日現在

HSBC グループ

HSBC グループの持株会社である HSBC ホールディングス plc は英国に本部を置いています。HSBC グループは、ヨーロッパ、アジア太平洋地域、アメリカ大陸、中東、アフリカにまたがる 87 の国と地域に 7,500 を超える拠点を擁し、2010年12月末現在 2兆4,550億米ドルの総資産を持つ世界有数の金融グループです。

日本における香港上海銀行

HSBC グループの母体行である香港上海銀行(本店・香港)は、日本で 145 年以上営業を続けており、事実上、日本で最も長い歴史を持つ銀行です。現在、首都圏と関西圏に支店を展開しています。法人向けの金融業務、プライベートバンク業務や HSBC プレミアなどの個人向け金融業務を提供しています。

HSBC プレミア

HSBC グループの個人向け金融業務で、成長が著しいマス富裕層にグローバルな個人向けウェルスマネジメント・サービスを提供しています。2000年にサービスを開始し、2007年5月には、サービス内容などを一新したインターナショナル・サービスを開始しました。世界の 40 を超える国と地域に 370 以上の HSBC プレミアセンター（店舗）を設置し、サービスを提供しています。日本においては 2008 年 1 月に業務を開始し、お預り資産残高が 1,000 万円以上のお客様のための専門銀行として、クオリティーの高い個人向けウェルスマネジメント・サービスを日本国内の HSBC プレミア拠点で提供しております。

以上